

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 平成30年・新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃は将棋の普及事業においてご指導及びご協力頂き、心からお礼申し上げます。

昨年は藤井聡太四段の大活躍で将棋界は追い風となり、更に12月に入り竜王戦で羽生善治先生が竜王のタイトルを奪取して永世7冠を達成する偉業を果され、国民栄誉賞にノミネートされました。

愛知県支部連合会では第14回文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦、第2回名城大学杯将棋大会、テーブルマークこども大会、ウッド・ワンダーランド2017、将棋フェスティバル2017、第43回さなる杯小学生名人戦と例年になく連続する大きな課題を東海普及連合会と共にいずれも成功裏に終えることが出来ました。

特に、さなる杯小学生名人戦の地区大会は5会場から6会場（一宮・名古屋・刈谷・岡崎・豊田・豊橋）へと更に拡大され、参加人数も全体で343人と前回より75人増加（28%アップ）しました。各地区でご協力頂いた関係者に改めて厚くお礼申し上げます。

また、藤井聡太四段の更なる活躍を期待して、異業種や各種カルチャーセンターからも将棋の参入熱が高まっている状況で、増々将棋指導員の活躍の場が増えると思います。我こそはと思われる将棋大好き人間の皆さん！今年こそはライフワークとして将棋指導員の資格を取得されてはいかがでしょうか？既に指導員の方は友人知人の紹介もよろしく願います。詳細は東海普及連合会または愛知県支部連合会（会報最終ページの連絡先）まで問合せ下さい。

最後に、引き続き愛知県支部連合会の取組にご理解とご協力を頂くことをお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年正月吉日

愛知県支部連合会会長 山中利夫

2 将棋フィーバーのなか指導者講習会が開催される

日本将棋連盟の将棋指導者講習会が、名古屋・栄の愛旅連ビルにて12月23日（土）午後2時から関係者を含め40名の参加で開催されました。これは日本将棋連盟が新しい将棋指導者の育成を求めて開催するものです。

藤井聡太四段の活躍で全国的将棋フィーバーが起き、将棋の指導者不足が大きな課題となっています。公益社団法人としてこの全国的将棋普及のチャンスを生かすため、秋にでも将棋指導者講習会を全国的に展開すべきと要請してきましたが、日本将棋連盟も各分野で多忙を極めていて、結局、今年度中は12月の名古屋と来年2月の東北のみになりました。

東海地域においても6月～7月にかけて10月開講を目指すカルチャーセンターなどから





約20件の将棋講師派遣の依頼があり、東海普及連合会の事務所は次から次への打ち合わせで多忙を極めました。この殆どが開講して現在も将棋普及に貢献してもらっています。また、約10件の将棋イベント、将棋大会の相談があり、こちらもそれぞれの主催者と協議して具体化してきています。

全国867名の将棋指導員の内、愛知県は146名の多くを擁していますが、前述の現状からより多くの指導員の育成を期待して開催に臨みました。

日本将棋連盟からは、鈴木大介常務理事、田中寅彦九段、磯辺丈敏普及免状部長、千葉光洋同主任が参加され、鈴木常務理事からは連盟を代表しての挨拶と基本定跡、田中九段からはこども講座の実践的指導についてお話がありました。

その後、竹河伊知郎東海普及連合会幹事長から、将棋指導員制度の要点と参加者の皆さんへの将棋普及への参加を要請しました。事前に参加をお願いした方に加え、新しい将棋指導員希望者に出会う貴重な機会となりました。今後指導員を目指す皆さんには、支部を紹介したり、将棋指導の場所を紹介したりして、すべての皆さんの気持ちを受け止めていきたいと考えています。この講習会を通じて十数名の皆さんが新しく将棋指導員を目指すことになったことを報告し、「県内どこに住んでいても、こども達が将棋を学べる環境の整備」のため一層将棋普及のネットワークの細分化を目指して行きたいと考えています。

3 さなる杯小学生名人戦地区大会に343名が参加

今年はさなる杯となって3年目、一昨年は刈谷、名古屋、一宮の3地区、昨年は豊橋、岡崎が加わって5地区、そして今年は豊田を加えて6地区で開催となりました。

藤井聡太四段の驚異的な活躍による将棋ブームを反映し、先日のテーブルマークこども東海大会は2,000名を超える参加者で、全国12,700名のこども大会に大きく貢献しました。これに続き、さなる杯地区大会でも343名を記録し、とりわけ今年新しく開催した豊田地区大会は82名と6地区中一番の参加者でした。



各地区にはプロ棋士が2名ずつ参加され、大会参加者に対する指導対局、同伴の父兄に対するミニ講演なども昨年と同様に実施され、将棋に対する社会的な関心が高まっている今日ですので、大変好評だったと報告を受けています。

各地区のベスト4の入賞者には、1月14日(日)名古屋・新栄校での愛知県大会への招待状をお渡ししました。県大会には脇謙二常務理事、小林健二九段のお二人の参加が予定されており、併せて交流戦(高学年、低学年)も開催します。



		優勝	準優勝	第三位	第四位
名古屋	名人戦 30名	天野 照健 (大高南小5)	小島 洸弥 (田代小5)	鬼頭 直寛 (貴船小4)	佐々 奏太 (東志賀小4)
	高学年 13名	正親 直人 (旭丘小5)	村井 楓 (城北小6)	岩佐 昌樹 (小幡小6)	新海 遼太郎 (小坂小6)
	低学年 21名	加藤 慎人 (渋川小3)	小泉 滉太 (野田小2)	岡 紘旦 (香流小3)	竹下 航平 (高田小2)
刈谷	名人戦 28名	野村 權 (森孝西小4)	小島 瑞葵 (愛教大附名古屋小1)	小島 勇弥 (田代小5)	高木 遥希 (大宮小4)
	高学年 15名	住吉 治志 (脇之島小5)	荒川 雄太 (唐竹小6)	大川 由真 (丈山小6)	神谷 陽輝 (吉浜小6)
	低学年 28名	大草 歩睦 (自由ヶ丘小2)	石川 琳人 (片葩小1)	山中 惇史 (三河安城小1)	毛利 崇人 (朝日小3)
豊田	名人戦 22名	長澤 魁 (幡山西小4)	古野 知典 (水南小4)	橋爪 遼 (高嶺小4)	山田 康雅 (西小3)
	高学年 34名	古野 雄大 (水南小6)	松山 龍志 (三好ヶ丘小5)	荘田 知輝 (根川小6)	中尾 隆人 (浄水北小6)
	低学年 30名	長野 帆高 (南小1)	清水 太陽 (三好ヶ丘小1)	近藤 瑠飛 (朝日小3)	荒川 元貴 (野見小3)
豊橋	名人戦 13名	八田 勝友 (東郷東小5)	白井 亮太郎 (旭小4)	白木 大輔 (幸小4)	山田 琥太郎 (牛川小5)
	高学年 16名	神谷 拓摩 (乙川東小6)	小山 潤矢 (羽根井小6)	白柳 祐一 (塩津小6)	高田 響 (松葉小6)
	低学年 10名	山内 竜之介 (牛川小3)	松井 將博 (小坂井小3)	白柳 康介 (塩津小3)	田崎 晃多 (東田小2)
岡崎	名人戦 12名	山田 晃雅 (出川小5)	内藤 祐陽 (津平小4)	鈴木 二葉 (美和東小5)	川口 大介 (上野間小5)
	高学年 15名	富田 文希 (養正小6)	佐藤 航 (男川小4)	三浦 諒大 (丈山小6)	柴田 克久 (男川小5)
	低学年 19名	川嶋 脩真 (八ツ面小2)	田代 悠晴 (岡崎小1)	堀田 優人 (東丘小3)	富士田 光志 (南部小2)
一宮	名人戦 12名	伊佐治 匠 (大高小5)	宮治 佑賢 (甚目寺小5)	伊覇 逞 (西味鉦小4)	政岡 優 (下津小2)
	高学年 12名	丹羽 楓吾 (佐屋小5)	櫻井 皓太 (石津小5)	伊覇 和 (西味鉦小6)	大西 徳美 (八幡小4)
	低学年 13名	伊藤 篤樹 (富士小3)	木下 仁 (貴船小3)	大野 雅希 (中島小3)	大岩 啓人 (味岡小2)

4 第1回ミネスネットワーク杯将棋大会開かれる

岡崎市を拠点とするケーブルTVのミネスネットワーク主催の第1回の将棋大会が12月23日(土)岡崎市の甲山会館で開催されました。これは日本将棋連盟東海普及連合会、(株)囲碁将棋チャンネルが協力して開催されたもので、岡崎市に在住または在勤・在学者限定の将棋大会でしたが、同種の将棋大会で尽力されている尾張一宮支部長の神田和徳さんの協力で43名の参加がありました。

A級～C級に分かれて熱戦を展開して、下記の皆さんが上位入賞されました。なお、参加

者対象の卓上将棋盤をはじめとする豪華賞品のあたる抽選会も行われ、参加者の皆さんにとっては大変楽しい一日になったようです。

	優勝	準優勝	第三位
A級 10名	京 文雄	横山 啓丈	横山 茂
B級 16名	金澤 省吾	井畑 俊久	松尾 眞司
C級 17名	青柳 和幸	柴田 克久	山岡 義明

5 南陽交流プラザ 澤田六段を招き2017年冬休み将棋教室開催

南陽交流プラザ（名古屋市港区東茶屋）での将棋教室は毎月の第一第三日曜の10時から12時まで開催されています。例月の参加者は園児からシニア世代まで幅広い参加者で賑わっています。この地区近郊の在住者はもとより遠方からの参加者も多く、さらに毎回必ずといっていいほど新しく希望者が参加加入しています。最近では女性参加者も増え同時開催の囲碁教室を含めると40名ほどになる賑わいです。今や地域活動として定着してきたといえるでしょう。



そんな中で12月17日(日)は今回で3回目となるプロ棋士を招いての冬季講座でした。

澤田真吾六段は子供達の人気が高く、指導対局希望者は定員限度の20名となりました。指導対局前の質問コーナーでは「子供のころ毎日どれほど将棋を指していましたか」とか「一番倒したい棋士は誰ですか」「好きな芸能人はいますか」など、澤田六段もタジタジの質問が飛び出し、場内を沸かせていました。

指導対局では6枚落ち、4枚落ち、2枚落ちの熱戦？が行われ、それぞれの終局後のアドバイスに真剣な眼差しで聞き入っていた子供達が印象的でした。残念ながら惜敗した子供もいましたがやさしくコメントしていただきました。

最後の澤田六段の総評では、来場毎に人数が増え活発であるとのこと、また定跡を知っている子供達が多く棋力上達に期待できるとお褒めの言葉をいただきました。



今後も地元の活性化と共に将棋の楽しさを伝えられるよう企画を積み重ね活動を続けていきたいと思っております。この活動をさらに充実させるため次年度より支部活動を開始しようと計画しています。希望者は一報いただけますよう関係者一同お待ちしております。定期開催予定は以下のURLをご覧ください。

問合せ先 南陽交流プラザHP <http://cc-nanyou.com/>

電話：052-303-2322 FAX：052-303-2323 E-mail：info@cc-nanyou.com

将棋指導員 坂野和重

6 第26回東海アマチュア将棋王位戦・新春指し初め将棋大会

- (1) と き 平成30年1月7日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館2階第1会議室
- (3) ク ラ ス 東海アマチュア将棋王位戦
新春指し初め将棋大会 A級（有段者）、B級（1～3級）、

C級（4級以下）、D級（7級以下の小中学生）

- (4) 参加費 大人3,000円（2,500円）、大学生2,000円（1,600円）
女性・高校生1,500円（1,200円）、中学生以下1,000円（800円）
（ ）内は日本将棋連盟支部会員（会員証提示にて）
- (5) 表彰 東海アマチュア将棋王位戦：優勝者に称号・板谷賞（黄楊盛上駒）
新春指し初め将棋大会：各級5戦全勝、4勝1敗、3勝2敗に賞
- (6) 指導対局 竹内貴浩四段 中澤沙耶女流初段 大会参加者対象・無料
- (7) 抽選会 一等 卓上本榧1寸盤（3名） 二等 卓上1寸盤（3名）
三等 将棋カレンダー（10名）
- (8) 主催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会
- (9) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

7 さなる杯第43回小学生将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 平成30年1月10日（日） AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ さなる名古屋新栄校
名古屋市中区葵1-22-13 電話052-933-1001
- (3) 内 容 第43回小学生将棋名人戦愛知県大会
小学生交流将棋大会 高学年（4年以上） 低学年（3年以下）
プロ棋士指導対局、プロ棋士によるミニ講演
- (4) 参加費 小学生交流将棋大会1,000円（さなる在校生は無料・IDカードを持参）
- (5) 表彰 第三位までに賞状・賞品、第四位に賞品
- (6) 参加棋士 脇謙二常務理事 小林健二九段
- (7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 協賛 株式会社さなる
- (9) 後援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (10) 協力 日本将棋連盟 日本将棋連盟東海普及連合会
- (11) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

8 第47回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会

- (1) と き 平成30年2月4日（日） AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) 資 格 支部将棋対抗戦 愛知県の支部会員、三段以下
支部将棋名人戦 愛知県の支部会員及び愛知県が居住地の個人会員
一般戦A・B 誰でも参加できます。
- (4) 参加費 支部将棋対抗戦 1チーム6,000円
支部将棋名人戦 2,000円
一般戦A・B 1,000円
- (5) 申込方法 支部将棋対抗戦は所属支部を通じて1月31日（火）までに。
支部名人戦は当日受付。
- (6) 表彰 支部将棋対抗戦代表1チーム、支部将棋名人戦代表1名は平成30年4月20日（金）～22日（日）にザマーカススクエア神戸で開催される西地区大会に出場。
- (7) 主催 中日新聞社 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

9 第25回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 平成30年2月4日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) 資 格 平成30年1月1日現在60歳以上であること
日本将棋連盟支部会員または個人会員であること
棋士・元棋士でないこと
所属支部の所在地が愛知県内にあること
- (4) 参加費 2,000円
- (5) 申込方法 所属支部を通じて1月31日(火)までに。
- (6) 表 彰 代表1名は平成30年4月20日(金)～22日(日)にザマーカススクエア神戸で
開催される西地区大会に出場。
前年度愛知県代表は代表資格がありません。
- (7) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

10 名古屋城こども王位戦予選大会

- (1) と き 平成30年2月18日(日) 小学校4年以下
平成30年2月18日(日) 中学校3年～小学校5年
- (2) と ころ 中日新聞社6階ホール
- (3) 参加費 500円
- (4) 申込方法 www.nagoyajo-ouisen.com より、1月10日(水)までに。
- (5) 主 催 中日新聞社 名古屋市 名古屋市教育委員会
- (6) 協 賛 東海東京証券 名古屋銀行 瀬戸信用金庫

11 今後の予定

- 1月7日(日) 第26回東海アマチュア将棋王位戦・新春指し初め将棋大会
- 1月14日(日) さなる杯第43回小学生将棋名人戦愛知県大会
- 2月4日(日) 日本将棋連盟愛知県支部連合会総会
- 2月4日(日) 第47回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会
- 2月4日(日) 第25回全国シニア将棋名人戦愛知県大会
- 2月18日(日) 名古屋城こども王位戦予選大会 (小学校4年以下)
- 2月25日(日) 名古屋城こども王位戦予選大会 (中学校3年～小学校5年)
- 3月2日(金) 第76期A級順位戦最終局解説会
- 3月18日(日) 名古屋市児童館講師団会議
- 3月24日(土) 名古屋城こども王位戦決勝大会
- 3月25日(日)～27日(火) 第6回星空将棋合宿

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp